

# 『さっきゃま魂』

R5. 4. 13 第2号

発行人：校長 中山 末永

## 健やかな成長を願って！

「最後の年だから、小学校の運動場に鯉のぼりをあげたらどうですか。」

地域の方の声を受け、公民館の協力をいただき、10日(月)に鯉のぼりをあげました。昼休みが終わり、いよいよ作業のスタートです。子ども達も作業に加わり、太いロープに「鯉のぼり」を結んでいきました。運動場いっぱいにはあげられた鯉のぼりは、気持ちよさそうに風になびき、その迫力に感動しました。初めての作業で、公民館関係者の方には、ご苦労をおかけしましたが、地域の方々の温かい思いは、子ども達の心にしっかり届いていることでしょう。

鯉のぼりには、「どんな環境も乗り越えて、力強く生き抜くことができますように・・・」という願いが込められています。その願いが叶うように、私たち教職員も精一杯取り組んでいきます。



## 新1年生5名が仲間入り！

11日(火) 野口市長様をはじめ多くの来賓の皆様にも出席していただき、温かい雰囲気の中で入学式を行うことができました。5名の新1年生は、少し緊張した様子でしたが、元気よく返事をしたり、正しい姿勢で話を聞いたりすることができました。

式の中では、3つの約束をしました。

〇にこにこ挨拶ができる1年生になりましょう。

〇話をしっかり聞ける1年生になりましょう。

〇はきはき返事ができる1年生になりましょう。

本校での学校生活はわずか1年ですが、限られた時間の中で学校生活の基礎をしっかりと築き、統合後も自信をもって学校生活を楽しめるよう、じっくり丁寧に指導を積み重ねていきます。

入学式が終わって緊張から解放された子ども達は、運動場の鯉のぼりに興味津々で、興奮しながら運動場を走り回ったり、鯉のぼりのしっぽを捕まえたりするなど、無邪気な姿を見せてくれました。これから始まる学校生活でも、子ども達のたくさんの笑顔を見ることができる教育活動を行っていきますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



## 再放送 決定！

先日、NHKより電話がありました。

「先日放送された番組の視聴率が8.8%だった。通常は、良くて6~7%だから、とてもすごいこと。そこで、異例の再放送が決定した。放送は、15日(土)午前7時35分から。」

テレビ放送後は、いろんな方々から声をかけていただきました。

「とても良かったね。」 「涙が出てきたよ。」 「また来年も来るとよね！」

改めてテレビの影響力の大きさを感じるとともに、日曜の朝にも関わらず多くの方々に見ていただき、崎小の魅力が伝わったことにとっても感謝しています。

来年のことを交渉すると、「閉校記念式典の期日が決定したら教えて下さい。」との返事がありました。もしかしたら・・・。期待しながら、NHKからの連絡を待ちたいと思います。